

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休暇の時は多くなるので譲り合いながらスペースを確保している。</li> <li>・同時の利用者の数と活動の仕方によっては密であると思う。</li> <li>・曜日によっては狭く感じることもある。</li> <li>・法令を遵守したスペースは確保しています。</li> <li>・同じ時間帯の利用人数や子どもの活動によって密になることもありますが、子どもの自主性を尊重するため空間利用の規制はしにくい状態です。</li> <li>・今後も状況の中で適切な対応方法を検討していきます。</li> </ul>
	2 職員の配置数は適切であるか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が全員元気で出勤していれば。</li> <li>・日によっては少ないと感じることもある。</li> <li>・法令が必要とされる人員を配置し、保育士・特別支援学校教諭免許取得者など児童・特別支援分野での経験と専門性の高いスタッフを配置しています。</li> </ul>
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・努力はされている。</li> <li>・施設の構造上(戸建て民家)、全面的なバリアフリー化は難しいですが、工夫できるところは改善を実施しています。</li> <li>・興味のある物をすぐにとり出せるようにおもちゃ等の整理をしています。階段には子ども用手すりを設置する等の工夫をしています。</li> </ul>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日おもちゃのアルコール消毒を行っている。</li> <li>・掃除、消毒、換気、加湿等感染予防対策をすると共にご利用者が心地よく過ごすことができるよう常に配慮しています。</li> </ul>
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて随時話し合われています。</li> <li>・PDCAサイクルを心がけ、活動前後に職員間で振り返りや情報共有を行っています。</li> </ul>
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入職間もないため、わからない。</li> <li>・日頃より保護者とコミュニケーションを取るよう心がけ、今後も継続して保護者の方々の意向の把握に努めていきます。</li> </ul>
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入職間もないため、わからない。</li> <li>・結果は毎年ホームページで公開しています。過去の結果も同時に閲覧できるようになっています。ご利用者様全員に評価結果を配布し、結果や意見の共有を図っています。</li> </ul>
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入職間もないため、わからない。</li> <li>・第三者による外部評価は不明。</li> <li>・管理者に任せている。</li> <li>・第三者の評価には至っていません。</li> <li>・現在は利用者と社内の評価のみとなっておりますが、今後は法人全体で外部評価の実施を検討していきます。</li> </ul>
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間がある時に。</li> <li>・職員が通年で行っているリモート研修の内容をオンデマンドでスタッフ全員の研修に活用しています。県主催の研修会や講座にも積極的に参加してもらっています。</li> <li>・経験豊かな職員が適時療育に同席してスーパーバイズ(療育場面の同席、振り返り等)を適時実施しています。</li> </ul>
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完全個別対応で常に保護者が同行して下さっている状況のため、子どもたちの様子や保護者のニーズを把握したうえで支援計画を作成するよう心がけています。利用者が発達センターや医療機関で行った検査結果を持参いただき、発達状況を把握しています。</li> <li>・計画案をスタッフ全員で検討するミーティングを設けています。</li> </ul>
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独自のものを活用している。</li> <li>・標準化されたツールでは把握することが難しいご利用者様もいらっしゃるため、スタッフ全員で話し合って多角的なアセスメントができるよう心がけています。</li> </ul>
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの支援に必要として挙げられている項目内容を独自のツールの中に。</li> <li>・ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に則した支援内容を個別支援計画に表記しています。</li> <li>・「非認知能力」を高めることに着目した独自の支援内容や項目を設定しています。</li> </ul>
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	個別支援計画に沿った支援を心がけています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものしたい活動を行っている。</li> <li>・個別対応のためチームで実施していない。</li> <li>・各職員に相談しながら行う。</li> <li>・個別療育なのでチームで立案することはない。</li> <li>・個別対応のため、基本的には担当者がプログラムを組み立てますが、ミーティング等では担当以外のスタッフも自由に意見を言い、支援内容や進め方等の検討・情報共有を行っています。</li> </ul>
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別対応で同じ活動になっていることもある。</li> <li>・各児の興味・関心に寄り添える様工夫している。</li> <li>・個々の特性に合わせた支援内容を計画し、状況に合わせて変化させています。</li> </ul>
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	1	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団活動については組み合わせるとは言えないと思う。</li> <li>・集団活動に参加する児についてはそこで生まれる他児への関心や他児とのやり取りを大切にしている。</li> <li>・個別で身につけた力を集団の中で活かすことができるよう課題設定をしています。</li> </ul>
17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開始時間に出勤していないため出来ない。</li> <li>・毎朝、職員ミーティングを行い、1日の流れやそれぞれの担当を確認しています。ミーティングの内容は毎回記録して始業時間が異なる職員とも情報共有を図るようにしています。</li> </ul>	
18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回ではないが、何かある都度行っている。</li> <li>・支援終了後には振り返りにくい。別の機会でも気付いたことを話している。</li> <li>・個別なので特に打ち合わせはしないが問題や課題は都度複数職員と話し合いをする。</li> <li>・支援終了後にはそのような時間を持つことができないことも多いですが、翌日以降に共有しています。特に困っているところ、改善点は積極的に共有し改善できるように努力しています。</li> </ul>	
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援終了後に各担当で支援記録をとることを徹底しています。</li> <li>・課題となることへの対応の仕方やその日感じた問題を都度相談したり報告しています。</li> </ul>	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	6ヵ月以内毎に支援計画の見直しを行っています。	



チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	・最もふさわしいとはどんな方なのか不明。事業所の代表として参加してくれている。 ・開催された場合には児童発達支援管理責任者や療育担当者が出席しています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	保健センターや相談支援センター等の関係機関と常に情報共有・連携しながら支援を行っています。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	2	・管理者や療育担当者が行っている ・各関係機関と常に情報共有・連携しながら支援を行っています。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7	1	・管理者や療育担当者が行っている。 ・主治医や協力医療機関と常に連絡が取りあえる体制を整えています。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	保護者のニーズに応じて相談支援機関とも連携しながら、園や特別支援学校等に電話連絡したり、訪問したりして情報共有や相互理解に努めています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	保護者のニーズに応じて相談支援機関とも連携しながら、小学校や特別支援学校等に電話連絡したり、訪問したり、書面でもやりとりして情報共有や相互理解に努めています。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3	・他職員の研修を受けたり、助言を頂いている。 ・管理者や職員が他事業所に助言や研修に出向いている。 ・市内の障害児通所支援事業所で年3回連絡会を開催して集会い、利用者のことや課題を共有したり、研修を受けたりすることで関係性を構築し、常に連携が取り合える状況になっています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、児童館等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	7	・利用者は個別対応のため機会はない。 ・兄弟児との交流がある時もある。 ・当事業所と利用しながら保育所や幼稚園等に通われているご利用者様が大半のため、今後も特に交流等を行う予定はありません。 ・利用者の兄弟姉妹児の同伴を受け入れているため、多様な児童との交流ができる機会もあります。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	3	大和郡山市自立支援協議会教育部会や部会主催の座談会等に積極的に参加しています。今年度は教育部会のプロジェクトチームにも参加し、部会の活動が充実するよう意見交換をしたり、進行方法をメンバーと一緒に考えたりしています。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	・心掛けているが、伝える時間を確保できないことが多い。 ・管理者がしており、必ず状況等を詳細に伝えてもらっている。 ・保護者様が療育に同伴して下さっているため、常にご利用者様の状況や特性、支援内容等について情報を共有し、相互理解を図っています。
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	5	・特別なトレーニングプログラムは実施していない。 ・管理者が日頃より保護者の話に耳を傾け、力になっておられる。 ・ペアレントトレーニングは開催していませんが、年2回保護者学習会と交流会を実施し、保護者様に学びと親同士のネットワークを構築する機会を提供しています。	
32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	・管理者が行っている。 ・契約時に説明を行っております。また、不明な点については都度、管理者や職員から説明するようにしています。	
33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	半年毎に「児童発達支援計画」の評価・見直しを行い、保護者の方々に支援内容を説明し、同意を得ています。	
34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	・管理者が対応している。 ・常時行っている。 ・子どもの思いを受け止め自己肯定感を高めるやり取り等を日々の療育の中でお伝えしています。 ・子どもの行動や学習面に関する保護者の方々の不安に対し、行動の理解や対応方法などの助言は適時行っています。	
35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2	・保護者会の様子等、共有されている。 ・今年度は2回(6月・11月)、保護者学習会と交流会を実施し、保護者同士の連携を支援する機会を設けることができました。	
36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	・都度相談に応じています。内容によっては詳細を担当者から話をしてもらっています。 ・子どもが活動に参加している時間や支援終了後のフィードバック時に行っています。保護者からの希望があれば、療育とは別の日時を設定して相談に応じています。	
37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	6	・不定期ではあるが情報発信はされている。 ・定期ではないが、情報があれば実施しています。 ・活動や連絡体制等については、来所時に直接保護者の皆様にお伝えしています。ホームページも随時更新していますので保護者の方々への周知を心がけます。	
38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	個人情報の取扱いについては、見直し・改善を常に行い、管理を徹底するようにしています。	
39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	わかりやすい伝達方法を工夫しています。	
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	7	・開催したことはない。 ・事業所内で招待できる行事を行っていません。 ・地域の方々とは日頃からコミュニケーションをとり、事業所運営にご理解いただけるよう心がけています。	
41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	6	・現在、策定している。 ・対応のマニュアルは説明、提示されているが訓練の実施は難しい。 ・訓練までは実施していないがすぐ目につく所に掲示されている。 ・訓練は出来ていない。 ・職員間での訓練実施については今後検討・計画していきます。 ・各種マニュアルの策定を行い、職員や保護者への周知を図っています。訓練の実施については利用者の方々の状況も考慮の上、検討していきます。	

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>これから行う予定。</li> <li>個別の利用でそろって訓練の実施は難しい。</li> <li>職員間での訓練実施については今後検討・計画していきます。</li> <li>各種マニュアルの策定を行い、職員や保護者への周知を図っています。訓練の実施については利用者の方々の状況も考慮の上、検討していきます。</li> </ul>
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の中で必要がない。保護者同伴なので。</li> <li>契約前の面談時に相談受付票を保護者の方に記入いただき、服薬等について把握しています。また必要に応じて療育中や前後で聞き取りを行っています。</li> </ul>
	44 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>作成していないが都度共有している。</li> <li>その都度の報告を共有している</li> <li>出来事については報告があり共有されている。</li> <li>事象があった場合には記録し、ミーティングを通して事象の大小に関わらず職員で共有しています。事例集作成については、必要性があれば今後作成するか検討していきます。</li> </ul>
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体が開催する虐待防止に関する研修会に積極的に参加し、職員全員に研修内容の周知を図っています。</li> <li>法人内で虐待防止委員会を設置し、各事業所の状況を情報共有しています。委員会で話し合った内容は各事業所職員とも情報共有を図っています。</li> </ul>
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人全体で決定した身体拘束に関する項目を個別支援計画に記載し、保護者にも必ず説明をして了解を得ています。</li> </ul>